

**記載例：令和7年9月20日提出で、第3期以降の普通徴収税額を特別徴収に切り替える場合**

※ この申請書はコピーしてご使用ください。

特別徴収税額の決定・変更通知書等に記載されています。明石市で特別徴収が初めての事業所や、不明の場合は空欄にしてください。

**特別徴収切替申請書**

受付印 明石市長様 令和7年 9月 20日提出	給与者 (特別徴収義務者)	所在地 〒123-4567 **県**市**町*丁目*番*号	担当係 **部**課
	法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0 0	当氏名 〇 〇
	フリガナ	力)*****	者
	名称	株式会社*****	電話 000-000-0000

当市よりご連絡する場合があります。  
**必ず、担当者名・ご連絡先をご記入ください。**

必ず何期以降から切替かご記入ください。

給与所得者（納税義務者）の自宅に送付する納税通知書兼更正決定通知書に記載されています。  
※不明の場合は記載不要です。

給与所得者	フリガナ	ヒョウゴ ハナコ	左記の者にかかる特別徴収開始月等 (1・2のいずれかに○印をつけ、開始月等をご記入ください。)
	氏名	兵庫花子 (旧姓)	
	生年月日	昭和平成西暦 1年 1月 8日	納税通知書(普通徴収)の第 3 期からの 123,000 円を
	お問い合わせ番号	0 0 1 2 3 4 5 6 7 8 1	11 月分(翌月10日納期限)から特別徴収します。
	1月1日の住所	明石市**町*丁目*番*号	※ 開始月に記入がない場合は、受付した翌月を開始月にします。 ※ おおむね当月の20日頃までに受付した方について翌月上旬に税額通知を送付しています。
	現住所	同上	次年度から特別徴収します。 ※ 給与支払報告書にて特別徴収で提出される場合は、本書の提出は不要です。 ※ 給与と支払報告書に特別徴収を希望される場合等があれば、ご記入ください。

開始月は給与事務日程を考慮のうえ、記載してください。

税額の通知は、申請書を受理し当市が処理をした翌月上旬に送付します。  
事前連絡が必要な場合に限り、ご記入ください。

- ※ 二重納付を防止するため、普通徴収の納税通知書を必ず確認してください。
- ※ 過年度分及び納期限が過ぎた普通徴収税額は特別徴収に切り替えることができません。
- ※ 公的年金からの特別徴収の対象となる税額については、給与から特別徴収することはできません。

内部処理欄	年税額	円	入力
	納付済額	～ 期 月 円	力
	月割額	月から 円 翌月以降 円	
	備考		
	通信欄	10月3日までに、税額の事前連絡を希望します	

※ 記入例の内容のほか、申請書に印字の注意書きもご一読のうえ、作成してください。